



令和6年度／6月発行／富山市立東部中学校

生徒達の成長を支える持続可能な活動のために

校長 守田 志津子

5月中旬、1年生にとっては初めての定期テストである中間考査があり、6月には富山市中学校総合選手権大会や富山地区吹奏楽祭等、対外的な大会が開催され、多くの生徒が学習と部活動等の両立に力を尽くした日々だったのではないかと思います。様々な行事や活動が生徒を大きく成長させてくれるものだと実感するとき、「取組を持続可能なものにしていくこと」の重要性や必要性を感じております。

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)は、学校と保護者、地域住民の方々が力を合わせ、『地域とともにある学校づくり』を推進するしくみです。今年度の第1回目は5月20日に実施しましたが、学校の現状を委員の方々と共有し、新たな視点の意見や助言をいただき有意義な協議となりました。協議の中で、今後、中学校でも「教育活動のボランティアサポーターを募る」など、幅広く保護者や地域住民の方々に教育活動に参画していただき、活動を持続可能なものにしていくための連絡体制を構築していくことについて承認いただきました。具体的には、地域での「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」の受け入れ、「働く人に学ぶ会」や「平和学習」等の講師、部活動を支援してくださる方等の募集を計画しております。保護者や地域の皆様の知識や経験等、お力を「できるとき」にお貸し下されば、将来的に中学生に必要な活動を継続して実施していくことにつながると考えております。詳細については「教育活動サポーター募集について」の案内をご覧ください。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

6月10日、「命の授業 ドリー夢メーカーと今を生きる」を演題として、講演家の腰塚勇人さんに熱く講演いただきました。腰塚さんは、神奈川県生まれで、元中学校の体育の先生です。教員時代にスキーでの大事故で全身麻痺の体になりました。周囲の人々の応援、励ましを受け、懸命のリハビリにより奇跡的に回復、職場復帰を果たされた経験からの気づきを「命の授業」として全国で伝えておられます。

腰塚さんのお話は、実体験をもとにされ、力強く説得力がありました。「ドリー夢メーカー」「ドリー夢キラーは自分の中にもいる」「命の喜ぶ幸動」「人生縁 JOY」等、分かりやすい言葉で、私たちがお互いを尊重しながら、自分の命を大切に輝かせて生きていくことについて伝えていただきました。講演の後、生徒一人一人に「5つの誓い」のシールをいただきました。

命の授業「ドリー夢メーカーと今を生きる」

命の授業では、全校生徒で腰塚さんを囲むような隊形で話を聞きました。

公演後の校長室で、腰塚さんから東部中生の態度や話の聞き方がよかったことや、質問した生徒が自分自身をよく振り返っていたことなど、具体的に褒めていただきました。



学校訪問研修会

6月4日(火)、市教育委員会や県教育事務所から指導主事を招き、研修会を行いました。生徒下校後には、それぞれの授業についてよいところや改善点を話し合いました。



壮行会

6月12日(水)、市総合選手権大会に向けて壮行会を行いました。

どの選手たちもしっかりとした振る舞いで、部長たちも堂々と決意を述べました。



<7・8・9月の主な行事予定>

<7月>

- 1日(月) 「社会に学ぶ『14歳の挑戦』」
2学年(～5日)
- 6日(土) 県選手権大会(陸上競技～7日)
- 7日(日) 奨学会資源回収
- 13日(土) 県選手権大会(～15日)
- 13日(土) 県吹奏楽コンクール(新川文化ホール 出番15:35)
- 17日(水) 学校保健委員会
- 18日(木) 保護者懇談会(～22日)
- 24日(水) 終業式(給食なし、12:00下校完了)
- 27日(土) 中部日本吹奏楽コンクール富山県大会
(砺波市文化会館 出番15:20)

<8月>

- 27日(火) 始業式

<9月>

- 2日(月) 体育大会団結成式
- 4日(水) がん教育出前授業(2学年)
- 21日(土) 学校公開日(弁当必要)
- 24日(火) 体育大会予行練習
- 26日(木) 体育大会
- 30日(月) 振替休業日